



しいば 議会だより

第121号

令和8年1月

発行
編集

宮崎県椎葉村議会
議会だより編集委員会
〒889-1601

宮崎県白杵郡椎葉村大字
下福良1702番地1
TEL(0982)67-3209
村内無料電話7-67-0091

12月定例会 ……(2~4)

第4回臨時会 ……(4~5)

一般質問 ……(5~9)

議員活動報告 ……(10~11)

議会の動き ……(12)

令和7年12月定例会

令和7年12月3日～5日まで12月定例会が開催され、一般質問と村長提出議案23件(同意1件、議案22件)、議会提出議案1件を同意、可決しました。

12月定例会で審議、議決したこと

| 議案番号 | 件名 | 審議審査結果 |
|---------|--|--------|
| 同意第8号 | 椎葉村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて | 同意 |
| 議案第94号 | 令和7年度椎葉村一般会計補正予算(第5号)について | 可決 |
| 議案第95号 | 令和7年度椎葉村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について | 可決 |
| 議案第96号 | 令和7年度椎葉村簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)について | 可決 |
| 議案第97号 | 令和7年度椎葉村国民健康保険病院事業特別会計補正予算(第2号)について | 可決 |
| 議案第98号 | 令和7年度椎葉村電気事業特別会計補正予算(第4号)について | 可決 |
| 議案第99号 | 令和7年度椎葉村介護保険特別会計補正予算(第3号)について | 可決 |
| 議案第100号 | 令和7年度椎葉村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について | 可決 |
| 議案第101号 | 令和7年度椎葉村ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算(第3号)について | 可決 |
| 議案第102号 | 椎葉村UIターンサポートセンターの指定管理者の指定について | 可決 |
| 議案第103号 | 椎葉村食の交流館の指定管理者の指定について | 可決 |
| 議案第104号 | 椎葉村過疎地域持続的発展計画の策定について | 可決 |
| 議案第105号 | 桑の木原辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について | 可決 |
| 議案第106号 | 夜狩内辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について | 可決 |
| 議案第107号 | 鹿野遊辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について | 可決 |
| 議案第108号 | 大河内辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について | 可決 |
| 議案第109号 | 椎葉村奨学資金貸付条例の一部を改正する条例について | 可決 |
| 議案第110号 | 椎葉村営住宅設置条例の一部を改正する条例について | 可決 |
| 議案第111号 | 工事請負契約の締結について(令和7年度6年災第236号 普通河川耳川水系 内の八重川 河川災害復旧工事) | 可決 |
| 議案第112号 | 工事請負契約の締結について(令和7年度6年災第240号 村道松木線 道路災害復旧工事) | 可決 |
| 議案第113号 | 工事請負契約の締結について(令和7年度6年災第249号 村道木浦線 道路災害復旧工事) | 可決 |
| 議案第114号 | 工事請負契約の締結について(令和7年度6年災第250号 村道畑線 道路災害復旧工事) | 可決 |
| 議案第115号 | 工事請負契約の締結について(令和7年度6年災第256号 村道大河内桑の木原線 道路災害復旧工事) | 可決 |
| 発委第2号 | 椎葉村議会議員の議員報酬等の特例に関する条例の制定について | 可決 |

議案の主な内容

同意第8号

椎葉村教育委員会委員に山本直美さんが任命されました。

同氏は松尾出身の61歳で、任期は令和7年12月20日から令和11年12月19日までの4年間です。



議案第94号

令和7年度 補正予算 一般会計(第5号)

補正額 1億2,940万6千円 総額83億7,477万6千円

補正の主な内容(すべて追加)

| | | |
|------|-------------------------------|---------|
| [収入] | 1. 民生費国庫負担金: 障害者介護給付費 | 296万円 |
| | 2. 民生費県負担金 : 障害者介護給付費 | 148万円 |
| | 3. 災害復旧費補助金: 林道施設災害復旧補助金 | 8,307万円 |
| | 4. 不動産売払収入 : 村有林立木売払収入 | 172万円 |
| | 5. 一般寄付金 : ふるさと納税寄付金 | 2,000万円 |
| [支出] | 1. 総務費: 財産管理費・・・公有財産購入費 | 286万円 |
| | 2. 総務費: ふるさと納税寄付金事業費・・・手数料 | 384万円 |
| | 3. 総務費: ふるさと納税寄付金事業費・・・業務委託料 | 572万円 |
| | 4. 民生費: 障害者福祉費・・・介護給付費 | 593万円 |
| | 5. 衛生費: 簡易給水施設費・・・工事請負単独事業 | 808万円 |
| | 6. 農林水産業費: 林業振興費・・・公有林整備業務 | 345万円 |
| | 7. 農林水産業費: 林道開設改良費・・・工事請負補助事業 | 910万円 |
| | 8. 土木費: 村道新設改良費・・・工事請負単独事業 | 800万円 |
| | 9. 土木費: 河川総務費・・・村単急傾斜事業補助金 | 600万円 |
| | 10. 教育費: 寄宿舎建築費・・・測量設計委託料 | 200万円 |
| | 11. 教育費: 寄宿舎建築費・・・工事請負補助事業 | 683万円 |
| | 12. 災害復旧費: 林道施設費・・・測量設計委託料 | 1,450万円 |
| | 13. 災害復旧費: 林道施設費・・・工事請負補助事業 | 5,296万円 |
| | 14. 災害復旧費: 道路橋梁費・・・工事請負単独事業 | 2,270万円 |

議案第102号 椎葉村UIターンサポートセンターの指定管理者の指定について

1. 上記施設の管理運營業務を指定管理者に委託するもの。
2. 指定管理者となる団体: 合同会社ミミスマ

議案第103号 椎葉村食の交流館の指定管理者の指定について

1. 上記施設の管理運營業務を指定管理者に委託するもの。
2. 指定管理者となる団体: 株式会社 巡る椎葉

議案第104号 椎葉村過疎地域持続的発展計画の策定について

1. 令和7年度で失効する上記計画を新たに策定するもの。(令和8年から12年までの5か年計画)
2. 過疎対策事業債が適用され、元利償還金の7割が普通交付税で措置される。

議案第109号 椎葉村奨学資金貸付条例の一部を改正する条例について

1. これまでの免除上限額(144万円)が撤廃され、全額免除となる。(上限10,000円/月額)

議案第111号～115号 工事請負契約の締結について

令和7年度6年災 普通河川内の八重川 河川災害復旧工事

契約額 7,733万円

契約相手 株式会社相生組

令和7年度6年災 村道松木線 道路災害復旧事業

契約額 7,535万円

契約相手 株式会社久間組

令和7年度6年災 村道木浦線 道路災害復旧事業

契約額 1億252万円

契約相手 株式会社相生組

令和7年度6年災 村道畑線 道路災害復旧工事

契約額 6,138万円

契約相手 株式会社甲斐建設

令和7年度6年災 村道大河内桑の木原線 道路災害復旧事業

契約額 1億2,595万円

契約相手 松尾建設株式会社



発委第2号 椎葉村議会議員の議員報酬等の特例に関する条例の制定について

1. 議員が長期欠席した場合、欠席期間に応じて議員報酬と期末手当を減額する条例を制定。

2. 具体的には

- ① 休止期間が3カ月以上6カ月以下の場合は2割減額
- ② 休止期間が6カ月を超え、1年月以下の場合は3割減額
- ③ 休止期間が1年を超えた場合は5割減額
- ④ 期末手当も同じ割合を減額

3. 令和8年4月1日から適用

令和7年第4回臨時会

令和7年12月19日に第4回臨時会が開催され、村長提出議案15件を可決しました。

第4回臨時会で審議、議決したこと

| 議案番号 | 件名 | 審議審査結果 |
|---------|--|--------|
| 議案第116号 | 令和7年度椎葉村一般会計補正予算(第6号)について | 可決 |
| 議案第117号 | 令和7年度椎葉村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について | 可決 |
| 議案第118号 | 令和7年度椎葉村簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)について | 可決 |
| 議案第119号 | 令和7年度椎葉村国民健康保険病院事業特別会計補正予算(第3号)について | 可決 |
| 議案第120号 | 令和7年度椎葉村電気事業特別会計補正予算(第5号)について | 可決 |
| 議案第121号 | 令和7年度椎葉村介護保険特別会計補正予算(第4号)について | 可決 |
| 議案第122号 | 令和7年度椎葉村ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算(第4号)について | 可決 |
| 議案第123号 | 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 |
| 議案第124号 | 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 |
| 議案第125号 | 椎葉村教育長の給与、勤務時間その他勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 |
| 議案第126号 | 議会の議員の議員報酬2、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 |
| 議案第127号 | 椎葉村会計年度職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 |

| 議案番号 | 件名 | 審議審査結果 |
|---------|--|--------|
| 議案第128号 | 椎葉村UIターンサポートセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 |
| 議案第129号 | 工事請負変更契約の締結について(令和7年度 椎葉中学校寄宿舎改修工事2工区) | 可決 |
| 議案第130号 | 令和7年度椎葉村公用車(総務課マイクロバス)購入契約の締結について | 可決 |

第4回臨時会で議決した主な事業と補正予算額

議案第116～127号

特別職、議会議員、会計年度任用職員、職員の給与改定及び宿日直手当の額の改定に関する条例改正と補正予算

改正内容

- ①職員、会計年度任用職員の給与引き上げ。
- ②期末勤勉手当0.05月引き上げ。(特別職、教育長、議員、職員)
- ③宿日直手当は、一般職・看護職300円、医師1,500円を引き上げ。

議案第128号 「UIターンサポートセンター」設置及び管理に関する条例の一部改正

内容: 1泊の宿泊使用料を5,000円とするもの。

議案第129号 工事請負変更契約

変更後の契約額 1億3,725万5千円(1,695万9千円増額)

変更理由: 雨水侵入対策の追加、防犯対策の追加、給水ルートの変更、フェンス改修の変更

議案第130号 公用車購入契約

契約額: 10,365,108円

契約相手: 九州ふそう宮崎支店 規格: 21人乗

村長に聞く! ～ 一般質問 ～



蔵座二九生 議員

質問

地域おこし協力隊について

問1

本村では20名近くの協力隊を受け入れているがその根拠は何か。

答1

人口減少対策として20～35歳の人口を年10名以上増加させる必要があり、年間8人程度は協力隊でカバーする必要がある。

問2

協力隊の活動の種類について伺う。

答2

一般的にはミッション型、フリーミッション型、起業型、ボランティア型があるが本村の場合はミッション型としている。

問3

退任後の定住率は全国平均60%となっているが本村の定住状況はいかほどか。

答3

本村は61%、国や県と同程度の定住率となっている。

問4

協力隊員の居住地が一定の地域に限られているがどう考えるか。

答4

着任時の住宅が確保しやすく、村の生活に慣れてもらうため職場に近い上椎葉付近の公営住宅を選定している。空き家などの住居活用を図りたいが確保が厳しい。

問5 自伐型林業を目指す2名の隊員が高額の費用を使い県外で研修を行ったようだがその根拠は何か。また今後も続けるのか。

答5 県外の受託事業者「MANABIYA」においては、全くの未経験者が短期間で搬出間伐等の技術を身につける研修を行っていただいた。本村でも今後協力隊卒業者が村内の自伐林家と共に後進の育成にあたっていく流れを作り出していくことも期待している。

問6 協力隊、Uターンを中心とした単身向け住宅の増設については今後も続けて行くのか、またタイニーハウスの整備はどうするのか。

答6 単身向け住宅整備は住宅不足の目標を達成することから最終となる。タイニーハウスについてはこれから取り組む林業の6次産業の中で村有林を活用したキットで建築出来ないか検討する。



尾前秀久 議員

質問

村営住宅建設の今後の取り組みについて

1) 世帯型住宅の建設について

問1 各地に世帯型の住宅を望む声があるが見解を伺う。

答1 実情は認識している。状況を踏まえ住宅整備を進めていきたい。

問2 望んでいる村民にとっては、1日でも早い建設を待っているものと思うが、見解を。

答2 候補地がかなり難しい。土砂災害警戒区域を外して候補地を探すことが大事だと考える。

問3 今後は、以前の山村定住住宅に取り組んではどうか。

答3 世帯型の住宅の検討も必要だと思う。

問4 定住に向けて1番必要なものは、定住型の住宅であると思うが見解を伺う。

答4 公約の中に住宅解消を挙げている。新しい制度を作ってU、Iターンを増やしていきたい。



2) 高齢者向けの住宅建設について

問1 それぞれの地区中心から離れて暮らす高齢者の方々を地域で見守りの届く場所に住宅を。

答1 現在第3期椎葉村長期総合計画の「アクションプラン」は自立性のある方も入居できる計画内容である。計画を進める上で、しっかりとした聞き取り調査が必要と考えている。

問2 アンケートを取る場合、高齢者に住みやすいイメージを盛り込んだ工夫が望まれるが。

答2 高齢者の皆さんの思いをしっかりと受け止めた住宅にしていく必要があると思う。

問3 プライバシー、使いやすさ等先進事例等も取り入れながら建設を。

答3 建築に至るなら安全性を実感できる施設が必要。総合的に判断する。

3) 外国人技能実習生に対する住居の整備について

問1 現在、村内に7名の外国人技能実習生が在住している。村内でこれからさらに必要な人材になっていくものと思うとき、住宅の整備が求められると考えるが。

答1 基本的には事業者が住宅確保をすべきだが、困難な場合には可能な限り支援していく。

問2 これから先、生産年齢人口が減る中で、外国人に頼らざるを得ないと思うが、見解を。

答2 支援の方法を模索し実習生を確保して生産年齢人口をカバーしていきたい。



那須重美 議員

質問 道路インフラ整備について

問1 庭先まで道路のない世帯について、どのような認識なのか。

答1 手で荷物を運ぶなど、多大な労力が必要となる。住居まで車が乗り入れできる必要性は充分に感じている。
制度事業が活用できるので、相談いただきたい。

問2 下福良から小学校下の橋梁について、令和7年からの事業採択に取組む予定とされる中で、完成に向けてどのような事業計画なのか伺う。

答2 令和7年度から令和11年度までの5カ年で橋梁架設を実施予定。
地元への説明会を行い、用地が整えば、調査測量業務に着手していく。

問3 災害復旧状況の説明の中で、9月末の発注及び未完成箇所が計63箇所ということだが、現状を伺う。

答3 11月末現在で47箇所となっている。

問3-2 その内、村道において住民世帯に影響のある箇所数について伺う。

答3-2 通行に影響があると考えられる世帯数は4世帯である。



質問 森林管理システム制度の利活用について

問1 現段階での調査状況、森林経営管理事業の進捗状況を伺う。

答1 平成30年度から令和2年度までの3年間で1,515haに対し、村にて管理すべき林地は0.74haと少ない面積となった。令和3年度以降は見あわせている。

問2 所有者不明山林、共有者不明山林は どれくらいあるか伺う。

答2 把握できない。
意向調査を行った林地については、所有者不明山林はない。

問3 調査内容で、令和4年末で経営管理を委託したいとの回答が29名、103筆、212haあったようだが、その経営管理の状況を伺う。

答3 問1の答弁と同じ0.74haであり、登記後に制度事業で実施すると伝えてある。

問4 令和5年に“所有者と協議し、森林管理集積計画を策定し、森林経営管理事業で実施すると”答弁しているが、今後、どのような計画で調査、事業実施を進めていくのか。

答4 制度事業が必要な林地に対し、所有者の同意のもと、スポット的に事業を適用していく手法が効果的と考える。

問5 所有者不明山林、共有者不明山林についての調査が必要と思われる。スピード感をもって制度活用をするべきと考えるが見解を伺う。

答5 この制度の目的は、林業経営の効率化と森林管理の適正化である。不明の所有者を調査する制度ではない。

問5-2 地籍調査が進むにつれて、森林所有者が明確になるが、世代が変わると森林に対する思いがうすれると思われる。村長の見解を。

答5-2 地籍調査の完成進捗率が70%となっており、未了は30%である。制度を最大限に活用することを考慮して進めていく。



質問 村行政としての椎葉平家まつりの展望について

問1 今後、まつりを末永く続けていくうえで、工夫が必要だと考える。村民にアンケート等を取ってアイデアをいただいたらどうか。また、大和絵巻武者行列は土日の両日できないものか。

椎葉智成 議員

答1 いかに村民の方々に過度な負担がなく、多くの方々に楽しんでいただける祭りが催されるか考える必要がある。アイデアを募ることは重要であるが、こうした状況を踏まえ実現性、持続性を加味したものでなければ生かされるものにならないと考える。2日間の武者行列は大変難しい状況である。

問2 出店では、蕎麦を食べるところがなかった。また出店少なく、メイン会場以外で座って食べるところが少なく感じたが。

答2 蕎麦の出店は、実施希望者がいなかった。椎葉の特産品でもあり、何とか事業者を募って、形を変えてでも作る必要がある。また、休憩所については、皆さんが体を休めながら祭りを楽しんでいくスタイルに、少しでも近づけるよう努力する。

問3 以前に比べ、役場横駐車場の駐車禁止期間が長く、買い物客の方々や商店の方々困っているようである。せめて高齢者や幼い子供連れの方々の駐車スペースの確保はできないか。今後、打開策が必要ではないか。

答3 確かに来客者や村民の方々に迷惑をおかけしている。少しでも短くなるよう、リース会社と協議を行っているが、人員不足で対応が難しいようである。リース会社等の選定を再度検討し期間短縮に努めたい。

問4 今後、村行政として、この椎葉平家まつりの展望をどのように考えているのか。

答4 本村を広くアピールできるイベントとして重要であり、村を活性化させる効果があると捉えている。一方で人口削減を鑑みて、持続可能なまつりのあり方を考える時期であり、村民の意向に沿って作り上げていくべきだと考えていきたい。



◎委員会報告(12月定例会)

①請願 (総務文教常任委員会)

「受理番号第3号」「十根川地区観光施設整備に関する請願」

●審査結果:「採択」

○本委員会に付託された請願1件を審査し、十根川地区全体が観光面としての活用が見込まれ、神社境内駐車場の舗装及び既存のトイレ改修が必要であると判断。なお、伝統的建造物群保存地区に指定されており、景観に配慮した整備には伝建保存地区審議会及び地域住民の協力が不可欠と判断しました。議会としては、今後の行政対応について注視します。



②請願 (産業福祉常任委員会)

「受理番号第2号」「十根川地区裏山急傾斜地安全対策に関する請願」

●審査結果:「採択」

○本委員会に付託された請願1件を審査し、大雨時に複数箇所からの湧水を確認、地域の生命財産、伝統的建造物保存地区に指定と保全の必要性があると判断しました。議会としては、今後の行政対応について注視します。

③総務文教・産業福祉常任委員会合同所管事務調査

令和7年10月20日に柳田國男生誕150周年に対する取り組みについて調査を行いました。

特別展「柳田國男と民俗学・はじまりの地から民俗学を編みなおす」にて柳田國男が椎葉村を訪れた経緯や中瀬淳の功績を紹介し、柳田國男が椎葉村を訪問したことがその後の民俗学にどのような影響を与えたのか現代社会の課題に合わせて紹介されていた。特に椎葉村に馴染み深い(のちのかりのことばのき・後狩詞記)の説明文章を村民に示して欲しいと思います。



議員活動報告

五ヶ瀬町議会との交流会 10月7日(火)

五ヶ瀬町議会と椎葉村議会との意見交換会が五ヶ瀬町で開催されました。「地域の現実と将来を共有し、課題と希望が見える化しよう!」をテーマに、6つの課題に対して議論しました。人口減少や高齢化など共通する課題が多く、今後も共同して、それぞれの自治体と議会の活性化に向けて前進していくことで合意しました。



第65回宮崎県町村議会議員大会 10月9日(木)

議員大会が高原町で開催されました。総会後に全国町村議会議長会の飯田厚氏による「議員報酬の見直しに向けた手順について」の講演が行われました。現在協議中の議員定数や報酬の見直しについて参考になる内容でした。



三村議会総会 10月9日(木)

西米良村、諸塚村、椎葉村の三村議会総会が宮崎市で開催されました。総会では三村が共通して抱える、国・県道の早期改良整備や森林林業木材振興対策、災害の激甚化に対応する強靱な森林づくりについて、急峻な地形に対する架線集材の支援について、知事への要望事項を決定しました。



総務文教所管事務調査 10月16日(木)

令和7年10月16日梅尾地区において、梅尾地区の地域課題と避難状況について地区住民と意見交換を行いました。

1. きままハウスの起業後の運営状況
2. 梅尾地区の問題



森林・林業・林産業活性化九州大会 10月30日(木)

山田憲明氏による「みんなでつくる地域木材を活かした大きな木の建築」と題して、地域で出来る製材品や丸太材を使った構造設計の基調講演が行われました。また、事例発表ではコンテナ苗の製造販売に取り組む林田尚幸氏(川南町)の報告があり、森林・林業を担う山村地域の活性化と魅力ある新しい林業への創出を感じました。



主食用米育成品種「南海189号」の取り組みを研修

10月31日(金)

宮崎県総合農業試験場において宮崎日日新聞農業技術賞を受賞したヒノヒカリ「南海189号」の品種育成の取り組み、キュウリの溶液栽培について説明を受けました。

農業後継者に対する試験場での研修機会の支援など、農業に対する関心づくりの取り組みの必要性を感じました。



林業6次産業化を学ぶ 10月31日(金)

日向市議会・東臼杵郡町村議会議員研修会が日向市で開催され、「林業6次産業化」をテーマに尾前設計合同会社、尾前楓氏による講演が行われました。

森林組合加工センター撤退による木材調達の困難さや製材・加工業の就業者不足、6次産業化(木材の地産地消、商品化・ブランド化等)の必要性について講演会が行われました。また、事例発表では「椎葉平家まつり」で使用する木製仮設トイレが報告されました。林業6次産業化は本村の林業振興の大きな課題であり、議会でも取り組みが求められていることを痛切に感じました。



議会広報研修会 11月26日(水)

令和7年度議会広報研修会が宮崎県自治会館で開催され、編集体制や企画、編集デザイン、言語や表紙デザインを重点に受講しました。最後まで読み終えるような議会だよりの作成に向けて今後とも取り組んでまいります。



委員会合同政務調査 12月8日(日)~10日(火)

岡山県奈義町と兵庫県福崎町にて政務調査を行いました。

9日は(一社)奈義しごとえんに伺い「しごとコンビニ事業」について視察した。事業者等からの「少しでも手伝ってほしい」という案件と子育て中の母親等の「少しの時間だけ働きたい」という人をマッチングさせ、働く場を創る役割を実施していました。

また、奈義町役場では人口減少を緩やかにするため定住促進や子育てに関する様々な事業を実施していました。その中でも奈義チャイルドホームルームは子育て世代が気軽に通える施設として開放されており、常駐のアドバイザーへの相談や、地区住民も関わっての親子向けイベントなども実施されていました。人口減少問題の打開策を見つけるべく、魅力ある村づくりに一層邁進していかねばならないと感じました。

10日は本村ゆかりの民俗学者、柳田國男氏の出身地である福崎町へ伺った。柳田國男・松岡家記念館では学芸員と役場職員の方より柳田國男氏に関する事業の説明を受けた。今後も全国の柳田國男氏のゆかりの地との交流を積極的に行い、民俗学発祥の地として情報発信をしていかなければいけないと感じました。



議会の動き

| | | | |
|-----|-----|---|-------------------|
| 10月 | 7日 | 五ヶ瀬町議会との意見交換会 第12回全員協議会 | 五ヶ瀬町 委員会室 |
| | 9日 | 宮崎県町村議会議員大会 三村議会協議会総会 | 高原町 宮崎市 |
| | 15日 | 日向圏域国道5路線整備促進期成同盟会総会 | 日向市 |
| | 16日 | 総務文教常任委員会村内事務調査 | 榑尾地区 |
| | 17日 | 戦没者追悼式 | 開発センター |
| | 18日 | 椎葉中学校文化祭 | 椎葉中学校 |
| | 20日 | 総務文教・産業福祉常任委員会村内事務調査 | 委員会室 博物館 |
| | 23日 | 郡議長会議長研修 | 長崎県 |
| | 24日 | 第1回北部広域行政事務組合議会 | 延岡市 |
| | 27日 | 村商工会要望 | 村長室 |
| 11月 | 30日 | 森林林業活性化議員連盟九州大会 | 宮崎市 |
| | 31日 | 総務文教・産業福祉常任委員会政務調査 日向市・東臼杵郡議長会議員研修 | 県農業試験場 日向市 |
| | 2日 | 尾向小学校150周年記念式典 | 尾向小 |
| | 5日 | 幹部議員研修会 | 宮崎市 |
| | 6日 | 三村議会協議会要望活動 | 県庁 |
| | 8日 | 平家まつり～9日 | 上椎葉 |
| | 11日 | 全国町村議長会～14日 | 東京都 |
| | 15日 | 村PTA・家庭教育学級合同研究大会 | 開発センター |
| | 17日 | 入郷地区衛生組合議会 日向東臼杵広域連合議会 | 美郷町 日向市 |
| | 18日 | 九州中央自動車道沿線議会協議会 国への提言活動 上球磨・西米良村・椎葉村正副議長会 | 福岡市・東京都 球磨郡湯前町 |
| 12月 | 25日 | 第10回議会運営委員会、第13回全員協議会 | 委員会室 |
| | 25日 | 第8回議会活性化、第9回議員定数に関する調査、議会広報広聴特別委員会 | 委員会室 |
| | 26日 | 議会広報研修会 宮崎県建築協会要望来庁 | 宮崎市 村長室 |
| | 27日 | 国道265号期成同盟会現地踏査 市町村対抗駅伝椎葉村選手団結団式 | 五ヶ瀬～小林市 開発センター |
| | 29日 | 水上村村政130周年記念式典 | 球磨郡水上村 |

| | | | |
|-----|-----|---------------------------------|------------|
| 12月 | 3日 | 12月定例会～5日 | 議場 |
| | 4日 | 総務文教・産業福祉常任委員会 | 委員会室 |
| | 8日 | 総務文教・産業福祉常任委員会政務調査～10日 | 岡山県・兵庫県 |
| | 12日 | 国道388号整備促進期成同盟会要望活動 | 福岡市 |
| | 15日 | 国道388号整備促進期成同盟会要望活動 | 日向市・宮崎市 |
| | 18日 | 郡議長会臨時総会 | 門川町 |
| | 19日 | 第11回議会運営委員会、第14回全員協議会 第4回臨時会 | 委員会室 議場 |

椎葉村議会テレビ生中継

3月定例会は3月5日開会予定となっています。
お問い合わせは議会事務局まで
(TEL 0982-67-3209)
是非傍聴にお越しください。
議会だよりは村ホームページでもご覧いただけます。

編集後記

『春と云ふめでたき心育てこし昨日を思ふ元旦にして』与謝野晶子

「春」という新たな始まりやおめでたい気持ち、「昨日を思ふ」は過去の努力や経験が今の自分を形作っている。そして「元旦」は一年の始まり。過去を振り返りつつ、新たな気持ちで未来に向かっていく気持ちが込められた歌と解説されています。

去年は昭和100年、戦後80年。止まらぬ物価高や「令和の米騒動」、「大阪・関西万博」人里への出没が相次ぐ「クマ被害」、日本人二人のノーベル賞受賞など、国内での大きな出来事がありました。

村内では、岡村了樹さん(松尾・富島高校野球部)が千葉ロッテマリーンズから6位指名、椎葉村初のプロ野球選手が誕生。黒木保隆村長2期目のスタート、幸いにも台風襲来がなかったことも喜ばしい出来事でした。過去を振り返りつつ、新たな年を駆け抜けていきましょう。

河口吉弘